

平成 14 年度における概況

1 上水道事業

平成 14 年度末の事業数は 52 であり、うち 51 が稼動している。

全事業の計画給水人口は、1,985,430 人となっており、現在給水人口は 1,716,280 人で昨年より 2,716 人 (0.2%) 増加している。

年間給水量は、268,947 千 m^3 で、前年度より 2,234 千 m^3 (0.8%) 減少しており、実績 1 日最大給水量も 924,948 千 m^3 で、前年度より 7,988 千 m^3 (0.7%) 減少した。

給水収益は、39,229,159 千円で、前年度より 267,588 千円 (0.7%) 減少し、給水人口 1 人あたりの水道料金負担額は、年間 22,857 円となっている。

年間取水量は 279,381 千 m^3 で前年度より 1,949 千 m^3 (0.7%) 減少し、取水量に対するロス率は 3.7%、有収率は 87.3% である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の 177,940 千 m^3 で、次いで営業用の 40,386 千 m^3 となっている。

供給単価は 169 円 / m^3 で、前年度より 4 円増となっている。

2 簡易水道事業

箇所数は 159 で、うち 157 が稼動している。現在給水人口は 112,343 人で前年度より 2,276 人 (2.0%) 減少し、年間給水量も 16,596 千 m^3 で前年度より 186 千 m^3 (1.1%) 減少した。

1 日平均 45,469 m^3 を給水しており、前年度より 510 m^3 (1.1%) の減少となった。

年間有収水量は 13,805 千 m^3 で前年度より 215 千 m^3 (1.5%) 減少し、有収率は 83.2%であった。

3 専用水道

専用水道施設は 81 であり、現在給水人口は 19,235 人である。

81 施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが 48 施設で現在給水人口は 9,357 人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている」ものは 33 施設で現在給水人口は 9,978 人である。